

# がんばる地域応援プロジェクト2019

## 経緯

高齢化がいよいよ本格化する中で、利用しやすく、持続可能な地域公共交通を実現することは「待ったなし」の重要課題となっている。  
 地域の抱える公共交通の課題が多様化・複雑化する中で、現実の課題とあるべき姿をつなぐ「課題解決のための施策」を、地域と二人三脚で模索し、解決を図っていく『がんばる地域応援プロジェクト』を2015年度より開催。

## プロジェクトの目的

- 新たな網形成計画の策定を促進
- 網形成計画策定後の公共交通活性化の取組や具体的な再編に向けた取組の推進
- 先進的な取組をおこなっている自治体や隣接自治体との連携・ネットワーク構築

## 7つのポイント

**①ニーズの的確な把握**  
 ニーズを正確に把握するために、年齢階層別・性別のデータ集計、インタビューの併用など、調査を適切に実施する。

**③ニーズへの柔軟な対応**  
 利用者ニーズに対応するため、従来の輸送サービスにとらわれず、利用者の求めるサービスを柔軟に提供する。

**⑤適切な住民参画**  
 マイバス意識の醸成、地域のニーズに対応したサービスを実現するため、住民のサービス設定(路線、ダイヤ等)への参画を促進。

**②負担とサービスの適切なバランス**  
 利用者、財政が持続的に負担できる範囲内で最適のサービスを実現する。そのため、必要性に応じてサービスを優先順位付け。

**④効率的なネットワーク**  
 重複する交通機関の整理、ハブ&スポーク型ネットワークなどにより、サービスレベルを確保しつつ利用者、市の負担軽減を図る。

**⑥まちづくりとの連携**  
 医療、商業などの機能が集積する地域のサービスレベル向上を図るとともに、運賃割引などにより公共交通の利用促進と中心市街地活性化を図る。

**⑦交流人口の取り込み**  
 訪日外国人等の来訪者にも利用しやすい公共交通ネットワークを整備し、公共交通の維持と地域の活性化を図る。

**第1回勉強会【上半期】**

開催時期:6月21日(金)  
 会場:関東運輸局(横浜)  
 <現場視察(オプション)>  
 横浜駅東口バスターミナル(YCAT等)  
 <講義>  
 ・地域公共交通活性化再生法の制度  
 ・運送法における乗合事業の制度等 等  
 <相談・情報交換会>  
 テーマ別ディスカッション 等

**第2回勉強会【下半期】**

開催時期:10月~12月  
 会場:前橋、立川、さいたま、千葉  
 \*昨年度は茨城・栃木・千葉・埼玉で開催  
 <講義>  
 関東運輸局からの話題提供(トピック等)  
 自治体の取組・好事例の紹介 等  
 <相談・情報交換会>  
 テーマ別ディスカッション 等

**第3回勉強会【年度末編】(予定)**

開催時期:令和2年3月  
 会場:関東運輸局(横浜)  
 <講義>  
 ・地域公共交通確保維持改善事業予算の説明  
 ・自治体より取組み事例を募集して発表 等  
 <相談・情報交換会>  
 テーマ別ディスカッション 等